

令和4年度 第7回 竹の台一斉安否確認訓練 実施結果（最終）

目的：IT を併用した災害情報の共有訓練を通じて迅速な状況把握と相互支援に役立てる。
 具体的には、LINE のオープンチャットを活用した安否確認の報告訓練を行う。

1. 日時 令和5年1月22日（日）9：00～11：30
2. 場所 各自治会・管理組合の一時避難場所／竹の台小学校集会室
3. 実施内容
 - 9:00 地震発生（震度6強 想定）
 まずは自分の身を守る（シェイクアウト訓練）（1分）
 - 9:01 家族の安否確認訓練（5分）
 安否確認メール・災害伝言板など、家族で決めておく
 - 9:06 近所の安否確認 → 班ごとに安否確認
 - 9:16 自治会・管理組合で集計（LINE・来所）
 - 9:35 本部に報告
 - 9:45 本部で集約
 - 10:00 集約終了 LINEおよびHP（FB）で発表

4. 実施結果

- ①安否確認数 988戸／3347戸（29.5%）
 ※第5回（令和2年度）23.4%
 第6回（令和3年度）27.9%
- ②参加団体数 18団体／25団体（令和3年度は18団体）
- ③参加人数

自治会・管理組合役員	136名
竹の台防災・防犯福祉コミュニティ委員	5名
竹の台地域委員会役員	10名
西区まちづくり課	1名
西消防署	1名
合 計	153名
- ④集約時間 20分～60分
- ⑤LINE オープンチャット登録者：41名

竹の台防コミ役員・地域委員会役員	19名
自治会・管理組合 防災担当者	21名
行政	1名
- ⑥報告方法

LINE オープンチャット（報告書の写メ送付）	14
竹の台小学校災害対策本部に持参	4

団体 番号	丁目	団体名	安否確認揭示 世帯数	全体の 世帯数	役員 参加人数	報告時間	集計時間	参加率 (%)	報告 方法
101	1丁目	竹の台1丁目自治会	111	216	15	9:56	56	51.4	LINE
102		三井西神中央パークスクエア管理組合	27	51	4	9:22	22	52.9	LINE
103		野村西神中央住宅管理組合	37	53	5	9:22	22	69.8	LINE
104		西神中央パークテラス管理組合	34	63	4	9:36	36	54.0	LINE
205	2丁目	竹の台2丁目自治会	105	181	14	9:41	41	58.0	来所
206		マイコート竹の台34団地管理会	39	60	8	9:30	30	65.0	LINE
207		ハイライフ竹の台(2)管理会	19	52	4	9:28	28	36.5	LINE
208		シティハイツ竹の台自治会	12	38	3	9:20	20	31.6	LINE
209		竹の台住宅自治会		130				0.0	
210		アルファステイツ西神中央管理組合		62				0.0	
311	3丁目	竹の台3丁目自治会	94	176	9	10:00	60	53.4	LINE
312		ホープタウン竹の台V管理組合	32	103	5	9:44	44	31.1	LINE
313		西神SVヴィレッジ管理組合	13	26	3	9:30	30	50.0	来所
414	4丁目	竹の台4丁目自治会	129	244	16	9:47	47	52.9	LINE
515	5丁目	竹の台5丁目自治会	177	293	11	9:41	41	60.4	LINE
516		ハイライフ竹の台(5)管理会	44	52	5	9:32	32	84.6	来所
517		ホープタウン竹の台I管理組合	30	61	5	9:50	50	49.2	LINE
518		ホープタウン竹の台II管理組合	44	62	10	9:28	28	71.0	LINE
519		ホープタウン竹の台III管理組合		67				0.0	
520		ホープタウン竹の台IV管理組合	34	54	5	9:43	43	63.0	LINE
621	6丁目	エクセルシティ西神中央管理組合	7	163	10	9:35	35	4.3	来所
622		ラ・フォルテ西神中央管理組合		582				0.0	
623		アーブルヴェール管理組合		103				0.0	
624		プライドシティ西神中央管理組合		250				0.0	
625		ジオ西神中央管理組合		205				0.0	
合計			988	3347	136		37	29.5	

⑦ふりかえり

【自治会・管理組合】

安否確認訓練終了後、役員会等で話し合った内容をまとめて報告していただいた。

(以下抜粋)

1. 良かった点

○災害時の行動や避難場所を再確認できた

・年 1 回繰り返して実施しているので、参加者・役員の理解が深まり訓練がスムーズに実施できた。

・LINE や電話が使えない場合の報告方法や行動を役員で確認した。

○役員 4 人が各班の安否確認の掲示のない家にはピンポンし、迅速に安否確認できた。

○LINE のオープンチャットでの報告で早くスムーズにできた。

・写真で他の団体の様子も見ることができて良かった。

○OSOS プレート、安否確認が解りやすく大変良かった。

○ボランティアチームの協力により、役員以外の住民が避難所開設訓練に参加した。

2. 悪かった点・困った点

・参加率が低調で、実際に隣近所で声かけする姿もほとんど見られなかった。

・チラシの配布や回覧など工夫したが、忘れてしまう人がいる。

・掲示されていない家はチャイムを鳴らして確認した方が良かったか迷った。

3. 来年に向けて

(1) 団体内で引き継ぐこと・改善提案

・安否確認プレート購入を予算化

・ドアノブプレートを紛失した世帯の対応

・当日プレートの掲示されていない家の対応

・安否確認プレートは捨てないように、また、イザと言うときにすぐに使える場所に保管しておくように説明が必要

・ひとり暮らしの高齢者に声かけしたが、訓練の回覧、チラシも見ておられず、何のことか分からない様子だった。ていねいに説明したらわかってもらえたが、こういう方の安否確認が必要だと思われた。高齢者の見守りについて、今後、地域で取り組んで行く必要があると思いました。

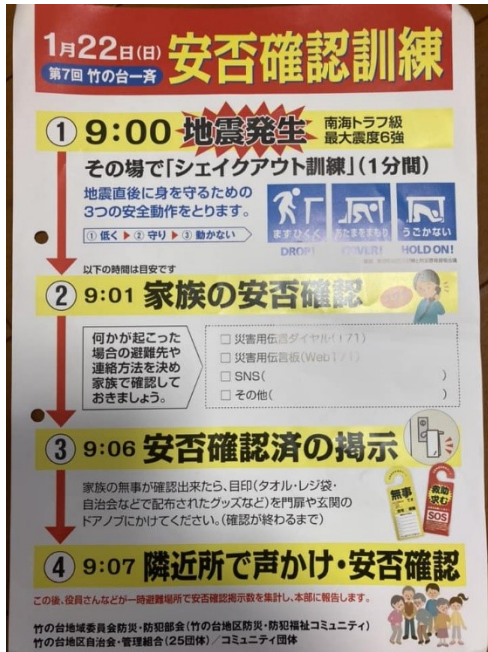
(2) 訓練全体の改善提案

・近所で声をかけ合い助け合うことがより大切なので、その点をより強調した訓練内容に変えていくべきではないか。

・各戸が 9:00 から自主的に訓練を始めるのではインパクトが弱い。せめて、訓練開始と終了を放送したりサイレンを鳴らす等工夫してほしい。

・グッズの掲示時間(いつまで)を定めた方が良い。

【本部】
安否確認チラシ



本部設営



9:00 シェイクアウト訓練



LINE オープンチャットの情報を報告



集計中



集計結果

団体	A	B	C	D	E	F	G	H
101 竹の台1丁目自治会	111	216	15	9	55			
102 二軒間地区自治会	27	57	4	22				
104 竹の台2丁目自治会	27	59	5	22				
203 竹の台2丁目自治会	34	63	4	16				
206 竹の台2丁目自治会	125	181	14	87				
207 竹の台2丁目自治会	39	60	8	30				
209 竹の台2丁目自治会	19	52	39	28				
208 シニアライフ竹の台支部	12	18	1	10				
219 アムカライ竹の台支部								
311 竹の台1丁目自治会	94	175	9	66				
312 竹の台1丁目自治会	12	103	3	49				
313 竹の台1丁目自治会	13	26	3	32				
414 竹の台1丁目自治会	129	284	16	70				
515 竹の台1丁目自治会	177	279	11	44				
518 竹の台1丁目自治会	166	271	5	32				
511 竹の台1丁目自治会	20	61	5	20				
519 竹の台1丁目自治会	44	62	10	18				
610 竹の台1丁目自治会	34	54	7	17				
611 竹の台1丁目自治会	7	13	10	11				
621 竹の台1丁目自治会								
623 竹の台1丁目自治会								
624 竹の台1丁目自治会								
625 竹の台1丁目自治会								
626 竹の台1丁目自治会								
627 竹の台1丁目自治会								
628 竹の台1丁目自治会								
629 竹の台1丁目自治会								
630 竹の台1丁目自治会								
631 竹の台1丁目自治会								
632 竹の台1丁目自治会								
633 竹の台1丁目自治会								
634 竹の台1丁目自治会								
635 竹の台1丁目自治会								
636 竹の台1丁目自治会								
637 竹の台1丁目自治会								
638 竹の台1丁目自治会								
639 竹の台1丁目自治会								
640 竹の台1丁目自治会								
641 竹の台1丁目自治会								
642 竹の台1丁目自治会								
643 竹の台1丁目自治会								
644 竹の台1丁目自治会								
645 竹の台1丁目自治会								
646 竹の台1丁目自治会								
647 竹の台1丁目自治会								
648 竹の台1丁目自治会								
649 竹の台1丁目自治会								
650 竹の台1丁目自治会								
651 竹の台1丁目自治会								
652 竹の台1丁目自治会								
653 竹の台1丁目自治会								
654 竹の台1丁目自治会								
655 竹の台1丁目自治会								
656 竹の台1丁目自治会								
657 竹の台1丁目自治会								
658 竹の台1丁目自治会								
659 竹の台1丁目自治会								
660 竹の台1丁目自治会								
661 竹の台1丁目自治会								
662 竹の台1丁目自治会								
663 竹の台1丁目自治会								
664 竹の台1丁目自治会								
665 竹の台1丁目自治会								
666 竹の台1丁目自治会								
667 竹の台1丁目自治会								
668 竹の台1丁目自治会								
669 竹の台1丁目自治会								
670 竹の台1丁目自治会								
671 竹の台1丁目自治会								
672 竹の台1丁目自治会								
673 竹の台1丁目自治会								
674 竹の台1丁目自治会								
675 竹の台1丁目自治会								
676 竹の台1丁目自治会								
677 竹の台1丁目自治会								
678 竹の台1丁目自治会								
679 竹の台1丁目自治会								
680 竹の台1丁目自治会								
681 竹の台1丁目自治会								
682 竹の台1丁目自治会								
683 竹の台1丁目自治会								
684 竹の台1丁目自治会								
685 竹の台1丁目自治会								
686 竹の台1丁目自治会								
687 竹の台1丁目自治会								
688 竹の台1丁目自治会								
689 竹の台1丁目自治会								
690 竹の台1丁目自治会								
691 竹の台1丁目自治会								
692 竹の台1丁目自治会								
693 竹の台1丁目自治会								
694 竹の台1丁目自治会								
695 竹の台1丁目自治会								
696 竹の台1丁目自治会								
697 竹の台1丁目自治会								
698 竹の台1丁目自治会								
699 竹の台1丁目自治会								
700 竹の台1丁目自治会								

【自治会・管理組合】

安否確認プレートの掲示



集計している様子



5. 避難所設営訓練（役員のみ）

- ① 日時：令和5年1月22日（日）10時～11時30分
- ② 場所：竹の台小学校集会室（北校舎1階東）
竹の台小学校備蓄倉庫（北校舎2階西）
- ③ 参加者：23名
 - ・竹の台地域委員会、防災福祉コミュニティ役員 15名
 - ・防災ボランティア 3名
 - ・管理組合 3名
 - ・行政（西区役所・西消防署） 2名
- ④ 実施内容
 - ・ダンボールベッドの組み立て訓練（西区役所指導）
シンプルなタイプで、10分ぐらいで設置できた



- ・テント型のパーティションを設置
中には、ベッドが2つ入る。ワンタッチで開くが、しまうのが大変



- 西区役所から～避難所開設時に、担当職員が持参するバッグの中身説明



- 備蓄倉庫の場所・中身の確認
- 簡易トイレを組み立て
設置場所をどうするのか、使い方のルールを避難所内で共有する事が必要



- 携帯電話の充電用に使用されるバッテリー
災害用の電話機とその設置場所確認（NTTに頼めば訓練可？）

【本部】竹の台地域委員会・防コミ役員会からのコメント
(自治会・管理組合からの訓練全体へのふりかえりも含め)

1. 良かった点

- 年度替わりの自治会・管理組合役員の当該訓練への認識も高まり、参加率を上げるために、チラシの配布時期と言った住民（会員）への周知方法、安否確認プレートの導入などに取組みられた団体も多くあった。
- 報告方法を LINE オープンチャットと本部への来所としたこと。
- 避難所開設訓練で、初めて西区役所の方が来てくれて、段ボールベッドの組み立てや備蓄倉庫の物品確認ができたこと。

2. 訓練全体の改善提案に対して

- 「訓練日時を忘れてしまう人がいるので、サイレンや合図を」という意見を毎回いただくが、防災無線もなく、竹の台のみの緊急情報配信もできない。住民のみなさん同士で声をかけあっていただくことで対応していただきたい。
- プレートの掲示についても、戸数が団体によってまちまちであり、竹の台全体で決めるのは難しい。必要であれば、各団体ごとに決めて、周知をお願いしたい。
- 安否確認掲示がないお宅にどんな対応をするのか、については、ワークショップの際に各団体で決めていただくよう言っていたが、戸惑った役員の方も多かったようだ。来年からは、掲示がないお宅には声をかけ、その数も報告していただくようにしたい。
- 特に高齢者の一人又は二人世帯については、事前にていねいに説明するなど、防災訓練をきっかけに、普段の見守りにもつなげていただきたい。